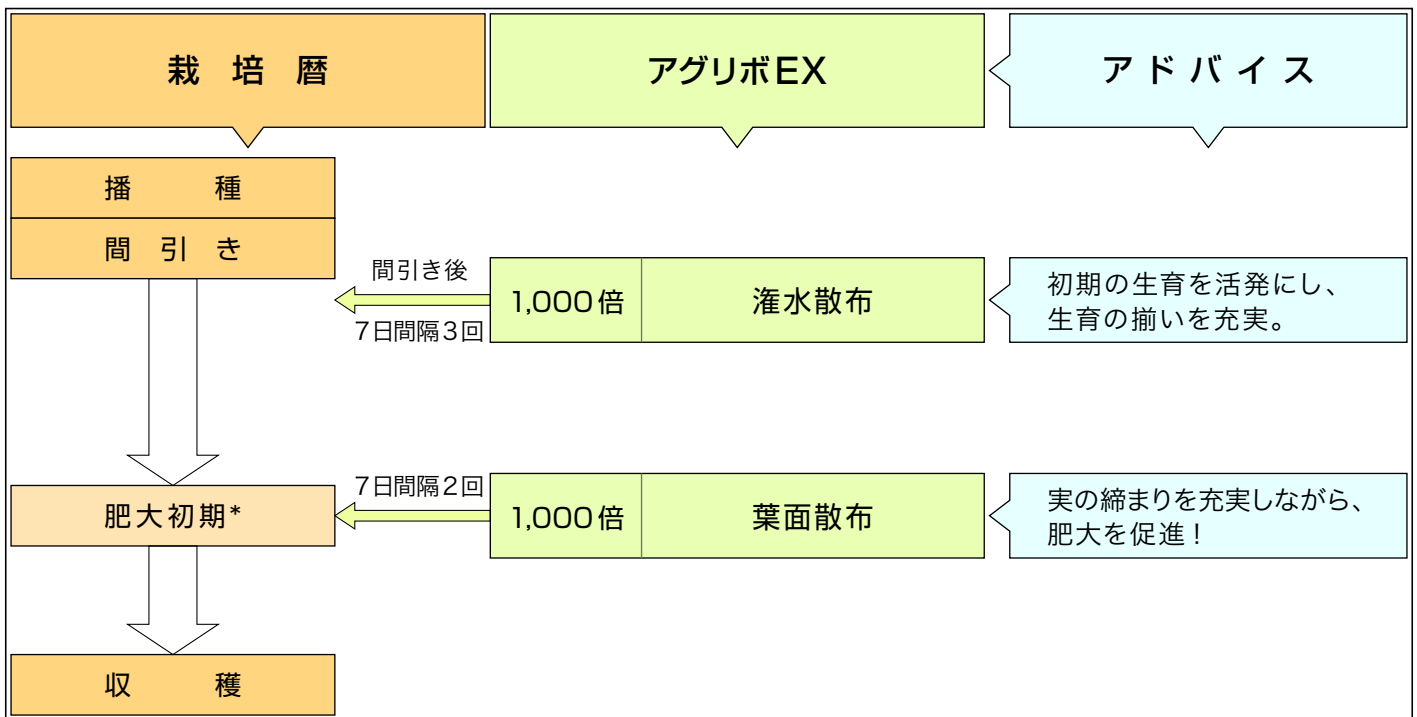


## ポイントは、「高温期」

にんじんは温度の影響を受けやすく、高温(30度以上)になると根の働きが極端に悪くなります。こんな時にこそ「アグリボ EX」。葉からの養分を根にまわし、根の働きを活発にします。



\* 肥大中期以降の使用は、過剰肥大による裂根をもたらす場合があるので、ご注意ください。

### 栄養価向上!

「アグリボ」には、作物の栄養価を高める働きがあり、学会でも発表されています。  
にんじんなら、やはりβ-カロテン。「アグリボ EX」で、付加価値の高いにんじん作りに臨んでください。

### 低温にも、アグリボ!

高温時だけではなく、低温下でもにんじんは生理活性が下がります。特に3度以下になると肥大が止まりますので、「アグリボ EX」を活用してください。

### 締まりを充実させる!

「アグリボ EX」散布時はカルシウム剤「ヤワラ」を混用してください。組織細胞を丈夫にして、実の締まりが更に充実します。

天候不順が予想される場合、「アグリボEX」の代わりに「光触媒」入り「アグリボ3」の3,000倍希釈液の散布が有効です。

「アグリボEX」や「アグリボ3」を葉面散布する際、「展着促進材」(界面活性剤・トレハロース)入り「ヤワラ」を1,000倍希釈相当で加用すると、散布液の展着性向上に効果的です。

ご質問 フリーダイヤル イーハナ イーヤサイ アグリボ  
ご相談 **0120-187-183** 相談室

# AGREVO

<http://www.agrevo.co.jp/>

株式会社アグリボ 〒240-0035 神奈川県横浜市保土ヶ谷区今井町528  
TEL:045-352-5327 FAX:045-352-5328